年度 2007　学期 後期	曜日･校時　火/5	必修選択 選択	単位数　2
授業科目/(英語名)	酒の科学 (Science of Alcoholic Beverages)		
対象年次 1･2 年次	講義形態　講義	教室	
対象学生(クラス等)　全学部		科目分類　総合科学科目	

担当教員(科目責任者) / E メールアドレス/研究室/TEL/オフィスアワー

担当教員:上江田一雄　/Eﾒｰﾙｱﾄﾞﾚｽ:kazuo-u@nagasaki-u.ac.jp　/研究室: 環境科学部 424-1 号室　/オフィスアワー: 特別に設けませんので, 質問等のある受講者は, 前もって電話等でアポイントメントをとってから来室してください。

担当教員(オムニバス科目等)	林田雅希 (保健管理センター), 高橋正克 (大学教育機能開発センター), 木下裕久 (附属病院), 生野正剛 (環境科学部), 姫野順一 (環境科学部), 正本忍 (環境科学部), 若木太一 (環境科学部), 上江田一雄 (環境科学部)

授業のねらい/授業方法（学習指導法）/授業到達目標

授業のねらい: 百薬の長ともいわれる酒ですが, 酒の一気飲みで命を絶つ若者が後を絶ちません。この講義では酒を理解し, かつ, 酒の心身に与える影響を学んで, 成人になって酒をおいしく味わうようになることがねらいです。

授業方法: 通常の講義型式で行います。

授業到達目標: 酒を理解すること, および酒の心身に与える影響を理解することです。

授業内容(概要) /授業内容(毎週毎の授業内容を含む)

授業内容（概要）

酒について多面的な視点から講義します。

第1回 酒とは- 概説- （上江田）
第2回 日本酒･焼酎の歴史 （上江田）
第3回 ワインの歴史 （正本）
第4回 酒と文学1 （若木）
第5回 酒と文学2 （若木）
第6回 コウジカビと酵母の科学 （上江田）
第7回 日本酒･焼酎の成分 （高橋）
第8回 ワイン･ウィスキーの成分 （高橋）
第9回 アルコール類の性質･合成･反応 （上江田）
第10回 アルコール類の代謝 （上江田）
第11回 酒の経済学 （姫野）
第12回 急性アルコール中毒 （林田）
第13回 アルコール依存症 （木下）
第14回 酒と法律 （生野）
第15回 まとめ （上江田）

キーワード	酒, 歴史, 文学, 化学, 薬学, 生化学, 医学, 経済学, 法律
教科書･教材･参考書	教科書は使用しません。随時プリントを配付します。
成績評価の方法･基準等	毎回のレポート (100%) で評価します。
受講要件(履修条件)	ありません。
本科目の位置づけ /学習･教育目標	ありません。
備考(準備学習等)	ありません。